

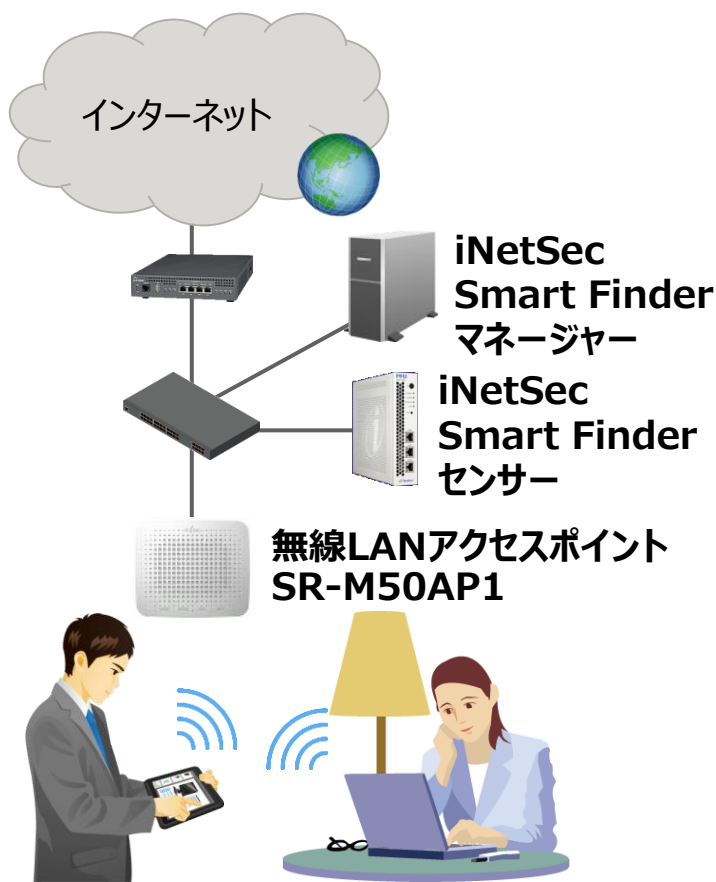
スマートデバイス用の安全なアクセス環境を容易に実現 今すぐできるゲスト用無線LAN

スマートフォンやタブレットといったスマートデバイスの普及を受けて、持ち込んだスマートデバイスを使用するための無線LAN環境を整備する企業が増えています。運用負荷をかけることなく利用状況を把握できるゲストアクセスのための無線LANインフラを提供します。

【お客様メリット】

- 出張者や来訪者が利用できるスマートデバイス用のアクセス環境を安価に構築可能
- 利用者申請や端末情報収集の自動化により、管理者の運用負荷を抑えたシステムを実現
- スマートデバイスを業務活用するために、さらにセキュリティレベルを向上するシステムへの拡張が可能

システム構成例



端末種別の自動収集

種類	台数	最終位置	最終時刻
スマートフォン	261	0	0
タブレット	337	0	0
ノートパソコン	128	0	0

どんな端末がつながっているかが分かる！

利用者申請

ネットワーク遮断通知

この端末は未登録のためネットワークへの接続が許可されません。利用申請を行ってください。

MACアドレス	登録情報
08:00:20:08:00:08	利用状況
氏名(必須)	<input type="text"/>
所属	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
備考1	<input type="text"/>
備考2	<input type="text"/>
<input type="button" value="利用申請"/>	

NetSec Patrol Core V0.0

ゲストに対してインターネットアクセス環境を提供

【特長】

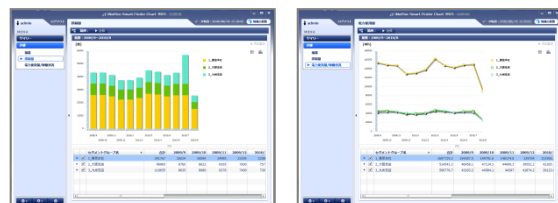
■企業で求められる高信頼の無線LANシステム

- アクセスポイントのアップリンクを二重化することにより、通信とPoE受電の冗長化ができます。



■見える化

- ネットワーク接続された端末のMACアドレスやIPアドレスの他に、OS、ホスト名、ベンダー名、稼働時間などを自動的に収集し、機器種別を自動的に判別できます。 ※1
- プリンターの印刷量、機器の稼働時間と電力使用量の推移を大まかに把握できるため、印刷量や電力使用量の削減対策の目安として利用できます。 ※2



■持ち込み端末の利用、排除

- iNetSec Smart Finderセンサーを既存のLANスイッチに接続するだけで、持ち込み端末の監視や排除ができます。
- 利用者自身による利用申請を行なうことができるため、運用負荷を軽減できます。

■検疫ネットワーク

- iNetSec Inspection Centerを追加すれば、接続された端末のセキュリティ対策状況を自動チェックすることができます。

※1：全ての機器について、正しく機器種別が判断されることを保証するものではありません。

Windows, Mac, Linux/UNIX, ルータ/スイッチ, プリンター, IP電話, 携帯端末（スマートフォン）などiNetSec Smart Finderがもつ辞書ファイルに従って判断されます。

※2：印刷量は印刷紙面の数です。電力使用量は、機器ごとの設定値を元に算出する値であり、実際の消費電力とは異なります。稼働時間は定期間隔で計測するため、実稼働時間とは異なります。

価格例（消費税抜き）

製品名	標準価格	備考
SR-M50AP1	84,700円	無線LANアクセスポイント
ACアダプター	5,500円	
iNetSec Smart Finderマネージャー	280,000円	管理マネージャー
PRIMERGY RX1330 M2※3	191,700円～	マネージャー用サーバハードウェア
iNetSec Smart Finderセンサー	180,000円	監視センサー

※3：ウイルス対策ソフト、バックアップ装置/ソフト、ディスプレイ、無停電電源装置は含まれません。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

SR-Mシリーズ： <http://www.fujitsu.com/jp/products/network/wireless-lan/sr-m/>

iNetSecシリーズ： <http://www.fujitsu.com/jp/products/network/security/inetsec/smartfinder/>